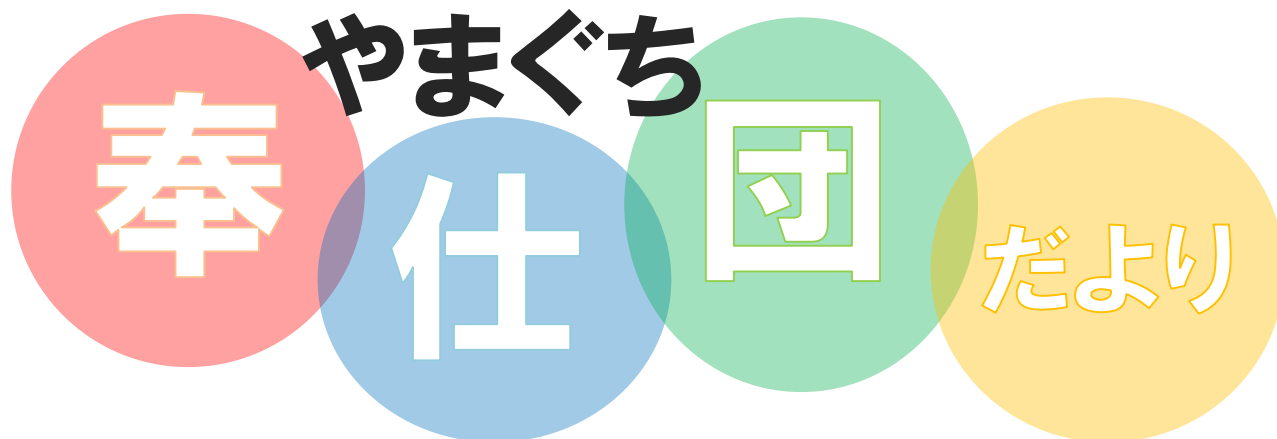




日本赤十字社山口県支部 第9号 平成30年11月発行

県内初！長門市立三隅保育園にて園児向け防災講習を開催



10月17日（水）、長門市立三隅保育園にて、年中、年長の園児さん約50名を対象に、長門市三隅赤十字奉仕団（竹林敏子委員長）協力のもと、園児向け防災教材「ぼうさいまちがいさがし『きけんはっけん！』」を活用した講習を行いました。



まずは一般的な街の様子を提示し、災害にはどんなものがあるのか、災害が起こったら町にどんな被害が起こるのかを考えてもらいました。園児たちからは「雨！」「地震！」「橋がくずれる！」「建物がこわれる！」等たくさんの答えが挙がりました。



続いて、教室のイラストを見せて、「地震が起こった時の危険なところ」を問いかけると、園児たちは、「本が落ちてくる！」「ドアが壊れる！」等様々な発見をしました。ひとりひとり意見が出尽くした後は、答えを示し、発見できなかった箇所も確認しました。



最後に、「危険なもの（倒れてくる、落ちてくる、動いてくる）から離れる」、「頭や体を守る」ことが自分の身を守るために大切であることを伝え、更に避難する際には「お」「は」「し」「も」（押さない・走らない・喋らない・戻らない）」が大事で、絶対に「先生の言う事を聞く」ことを園児のみなさんと約束をしました。



【参加した長門市三隅赤十字奉仕団員からの感想】

「子どもたちが危ないところや机の下に隠れることを自分らで考え、発表していたのは驚いた。」「災害に備えて、今日体験したことを忘れないで生活して欲しい。」

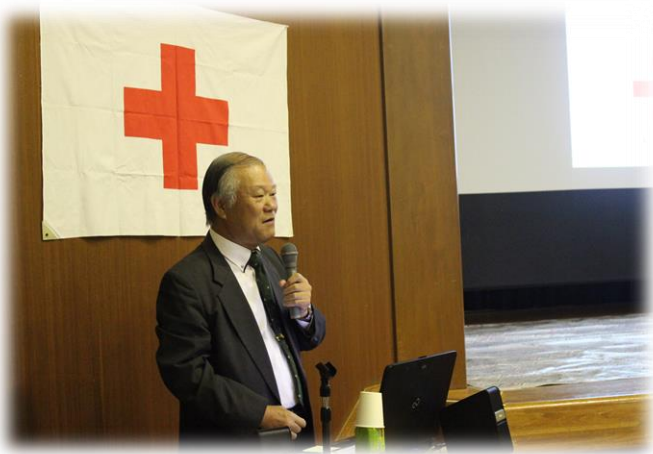
みなさんの地域の保育園・幼稚園でもぜひ実施するようお声かけ下さい！



平成30年度赤十字奉仕団中堅団員研修会を開催！

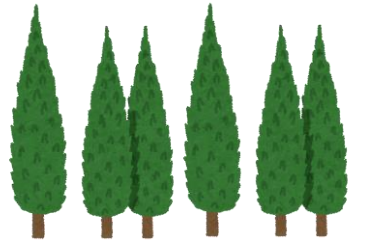


10月16日（火）カリエンテ山口にて、県内各奉仕団から各地域のリーダーまたは今後その役が期待される約70名の中堅団員が参加して行われました。



はじめに支部指導講師から、赤十字の起源となったイタリア統一戦争、赤十字マークの意味について、日赤の現在の活動や青少年赤十字等をお話し頂きました。

赤十字シンボルツリーのイトスギは
県内の青少年赤十字加盟校に植樹しています！



大雨防災ワークショップ 経験したことのない大雨その時どうする？



大雨に際し、自分や家族の命を守るためにどのような準備・行動が必要かを時系列ごとに考えました。それぞれのグループに設定した被災条件を基に、活発に意見交換をし、午後からは、ワークショップの続きとして被災場所を自身の地域に移し、「地域奉仕団として災害時にできること」をテーマに話し合いました。

周防大島町赤十字奉仕団 平成30年7月西日本豪雨災害炊き出し報告



その後、「平成30年7月西日本豪雨災害」に対する日赤県支部の対応の報告、続いて、県内の被災地で炊き出しを行った周防大島町赤十字奉仕団中元みどり委員長から事例発表がありました。浮島の災害ボランティアにふるまったカレー、女性だからこそできる支援方法について熱い思いをお話しいただきました。



平成30年8月4日（土）実際の炊き出し様子



身近なものを使った応急手当（止血方法）



午後からの実技研修では、2グループに分かれて、バンダナや大判ハンカチ、ストッキング、レジ袋等を活用した応急手当、毛布ガウンや風呂敷リュック、リラクゼーション等の避難所で役立つ技術を実施。参加者同士みんなワイワイ、楽しく実習を行いました♪

避難所で役立つ技術（毛布ガウン）



避難所で役立つ技術（リラクゼーション）



また会に先立ち、山口県連合婦人会様から、県内の婦人会で会員を中心に募った「平成30年7月大雨災害義援金」100万3,900円をご寄託いただきました。お預かりした義援金は、全額被災地へ送金いたします。ありがとうございました。



県内のふるさとまつりで赤十字をPRしました！



10月21日（日）、周南市鹿野のコアプラザかのにて開催された、かのふるさとまつりの周南市鹿野赤十字奉仕団（有國美恵子委員長）出店ブースとともに、救援物資と日赤の災害救護活動パネル展示を実施。奉仕団は不用品の「もったいないバザー」を行い、バザーの収益金等を平成30年7月西日本豪雨災害義援金（山口県向け）として、日赤県支部に寄託いただきました。



10月21日（日）、長門市三隅の三隅公民館駐車場にて開催された、みすみふるさとまつりに赤十字ブースを出展。日赤の災害救護活動の紹介とともに、長門市三隅赤十字奉仕団（竹林敏子委員長）主導のもと、会場内で活動資金の募金を実施。数多くの方から日赤県支部の活動資金として多くご寄付いただきました。本当にありがとうございました。

皆さんの地域の行事・イベントにもぜひ日赤をお呼び下さい！





柳井市赤十字奉仕団が防災・減災フォーラム開催！



9月12日（水）、柳井市文化福祉会館にて柳井市連合婦人会（柳井市赤十字奉仕団：嬉静恵委員長）を対象に、リーダー相互研修会の中で「赤十字防災・減災フォーラム」が開催されました。

今回は、災害エスノグラフィーを実施！

【災害エスノグラフィーって？】

過去の災害体験者の体験作文を読み、一連のプロセスを追体験することにより、災害の全体像を理解し、次に何が起こるかを想像するための力を養うもの。作文を読んで「初めて知ったこと」「既に知っていたこと」「重要だと思うこと」を3色のマーカーで印をつけていき、グループ内でそれぞれ感じたことや一番心に残った事を発表しました。



最後に、まとめとして「災害時に奉仕団としてできること」を話し合い、炊き出し他、どのような活動ができるのかを活発に話し合いました。

【参加した柳井市赤十字奉仕団からの感想】

「本当に災害を体験したような感じで、とても勉強になった。」
「阪神淡路大震災の事例を基に考えたので、イメージしやすかった。」

NHK海外たすけあいキャンペーンを今年も実施します。



昨年の様子

【NHK山口放送局にて受付をする山口市赤十字奉仕団員】

今年も12月1日から12月25日までの間、海外で紛争や災害、病気などで苦しむ人びとを救うため、日本放送協会（NHK）と日本赤十字社が共同で、「NHK海外たすけあい」キャンペーンを実施します。昨年度は全国で7億447万6,254円の募金をいただき、世界各地の紛争や自然災害などに苦しむ人のための事業に役立てられました。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。



【発行元】日本赤十字社山口県支部事業推進課 〒753-0094 山口市野田172-5

TEL 083-922-0102 FAX 083-932-3615 E-Mail info@yamaguchi.jrc.or.jp

<http://www.yamaguchi.jrc.or.jp/>

日赤山口県支部

検索

日本赤十字社山口県支部公式facebookはこちら

Find us on
Facebook

<https://www.facebook.com/jrcyamaguchi>

